

興建

KOKEN CLUB

倶楽部

光庭のある保育園 スタイリッシュに開園



き、川崎市の認可保育園として運営することになりました。構造は弊社で保育園施工経験のあるパナソニック「テクノストラクチャー」工法を採用。梁に木と鉄を結合し耐震性の優れた耐火建築物。梁スパンを飛ばし広さを確保できる特徴があります。園児の定員は建築面積より1歳～5歳までの30名。1,2階を保育園が使用し、出入口を別とした3階を施主様が住む複合テナントビルとして進められました。

そらいろ
今井西保育園



搬入場所として提供していただきました。棟上げも夏休み期間を選び、児童の通学に影響なく安全に上棟することができ、「地域の協力は大切」と先生より支援をいただきました。秋より「そらいろ今井西保育園」と名称が決まり、「そら色」をテーマカラーとし玄関ホールから2階へ続く廊下・階段の天井を、空模様のクロスを貼るというアイデアも生まれ、玄関アプローチの土間から、中庭の手洗台のタイルまでそら色を使用して象徴化しています。保育室内は折上げ天井に間接照明で、お洒落目に優しい光源の空間を実現しました。保育園施工は6棟目を迎え、安全で快適な空間づくりで4月1日に行われた入園式は、園児たちの笑顔であふれていました。

DATA

建物名称	そらいろ今井西保育園	延床面積	270.27㎡
建築場所	川崎市中区今井西町	用途地域	第1種中高層住居専用
敷地面積	157.42㎡	工法規模	木造耐火3階建て

Vol. 028
KOKEN CO. LTD.

Spring Summer

季刊情報誌

1月4月7月10月発行

編集：興建倶楽部制作委員会
発行：株式会社 興建

INDEX

光庭のある保育園
スタイリッシュに開園

間接照明でお洒落感を演出する

川崎市立井田小学校 増築棟晴れやかに竣工

重厚感のあるMKシリーズ5棟目完成

今年も優勝

KAWASAKI
Frontale

興建は川崎フロンターレの
オフィシャルスポンサーです



スタイリッシュで快適な保育空間を実現

長年一戸建ての住宅を保育所として提供してきた施主様は、老朽化に伴って建て直すことを決めました。従来から保育室として使用してきた、一般財団法人川崎市保育会様が引き継

今井小学校のご協力を得て

現場前は車の交通量が多い一方通行で、小学校の通学路でもある歩道を塞いでの工事は不可能でした。今井小学校宮本校長先生をはじめ職員のご理解とご協力を得て、隣接する駐輪場空地为を資材



間接照明でお洒落感を演出する



キッチンには奥様が何度もショールームに足を運び厳選した対面式のオープンキッチン。クオリティの高い前後に収納庫があるインテリアキッチンです。天然木のように美しい模様と機能性の良さがお気に入りとなりました。壁は一面を



プレミアムクロスでアクセントにする等、奥様が全てコーディネートされ、外観の色調も統一感を図った落ち着いたモノトーンの配色でご夫婦のセンスの良さが光った建物になりました。



こだわりは収納と家具調キッチン 中原区 Y様邸

物をスッキリ收容させるために「かたづけられる広い収納庫がほしい。」というのがご夫婦そろってのご要望でした。玄関横に設けた収納庫は、ハイブリッド脱臭ユニットを搭載し、不快な臭いを脱臭し清潔に保ちます。部屋は可動式棚段のあるウォークインクローゼットがあり、十分な広さを確保しながら室内はすっきりと見せる工夫が施されています。しかも折上げ天井に間接照明を設け、空間の広がりが見え手に心地よさを感じさせます。

川崎市立井田小学校増築校舎晴れやかに竣工



南西側外観

公共建築物の施工実績を活かしながら 中原区
 昨年幸区の川崎市立古川小学校増築棟に続き、中原区の川崎市立井田小学校改修・増築棟を受注し、2019年3月に市へ引き渡しました。工事現場は弊社から近距離とアクセスも良く、公共建築物を多数手がけてきた経験を活かしながら、入念な施工計画の下、協力会社とのチームワークと信頼関係を築きながら晴れやかに竣工しました。



▲ 1階 わくわくプラザホール

増築校舎の特徴

井田小学校は昭和31年9月に創立。平成29年度は児童数830人が在籍しています。そのうち1年生が159人と最も多く、井田1丁目～3丁目・井田中ノ町・井田杉山町が学区内で、近年住宅棟数が増加し児童数も増え、それに伴い教室の数が必要になりました。既存校舎の長期保全計画もあり、職員室等の改

築工事が進められ、学校の保守管理も機能的に整備されセキュリティ等の安全性が高まりました。既存校舎から増築校舎へ続く渡り廊下が設置され、雨天時も安心して通行できるようになりました。普通教室は8室。2つの教室の仕切り戸を全開すると、一つの開放的な広場になり多用途に使用されます。バリアフリー化により車椅子もエレベーターで円滑に昇降通行可能。トイレは各階に多機能便所の設置で充実化を図り、安心と快適化が整備され、小学校の福祉増進が遂げられました。1階はもともと平成15年から設置されていたプレハブ建



2つの教室の仕切り戸を開放した光景



職員室等の改築棟



廊下を挟んで閉じた状態

物の「わくわくプラザ」があり、新たに自由な発想で使用される施設に生まれ変わりました。休み時間になると生徒たちは驚いた様子で「放課後は絶対ここを使いたい!」と目を輝かせながら窓ガラス越しに見入っていました。施設前にある動物小屋と池にも興味津々で「ここで何を飼うの?楽しみだあ。」と期待に胸を膨らませていました。子供たちを快適に育成させ安全を守るパブリックの小学校は、近

校庭より望む校舎



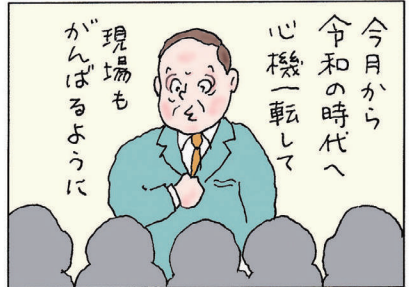
隣地域の方々と
 の交流と非常時
 の避難場所とな
 る今後大事な役
 目を担っていき
 ます。

DATA	
建築場所	川崎市中原区井田中ノ町29-1
敷地面積	14,962㎡
延床面積	1,672㎡
用途地域	第1種住居地域
工法規模	RC造3階建て
職員室等改修	鉄骨造1階建て

季刊情報誌

株式会社興建が制作する「興建倶楽部」を毎月ご希望の方は無料で自宅までお届けいたします。

コミュニケーション No.46



既存校舎から増築棟をつなぐ渡り廊下



飼育小屋と池



3階 廊下にある手洗い台



充実した多機能便所



改築棟の職員室



MKシリーズで5棟目となった「MK今井仲町」外観はタイル貼りとコンクリートの打ち放しのコラボで落ち着いた中にも洗練された雰囲気が

重厚なMKシリーズマンション 5棟目が完成

幅広い層に対応したニューモデルへ
 武蔵小杉駅前のテナントビル「MKファースト」に続いた「MK今井仲町」は、中高層専用の用途地域にある建物は、37㎡ほどの



Aタイプ賃貸室

2DK3タイプを12戸計画し、使い勝手のいい間取りは個室が間仕切り戸で開放しひろびろと。水回り設備等も品質の高い仕様ですぐに満室になりました。ファミリー層だけでなく、幅広い層に対応できるMKシリーズは新しいタイプのマンション。御影石をふんだんに使用し重厚なデザインとなっています。



MK今井仲町



生垣の植栽に多く使用されるベニカナメモチは彩が美しい

DATA	
建築場所	川崎市中原区
敷地面積	224.86㎡
延床面積	530.38㎡
用途地域	第1種中高層住居専用
工法規模	RC造4階建
住戸数	12戸

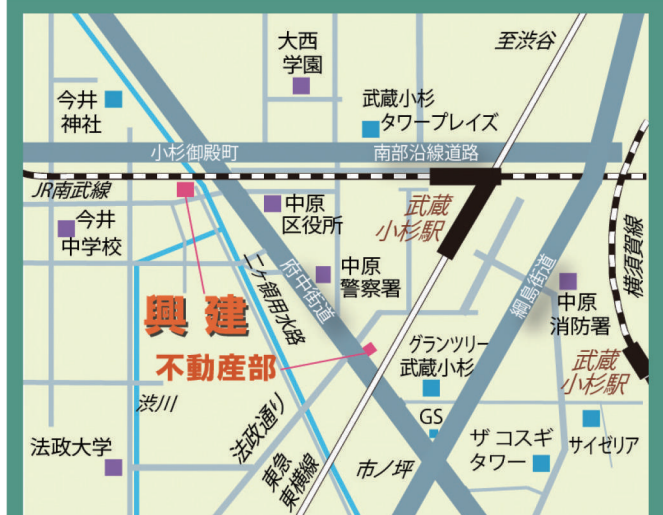


アプローチ・エントランス壁は御影石/大理石を貼り高級感を演出

総合建設業 株式会社 興建

川崎市中原区今井仲町2番2号 〒211-0065
 TEL:044-733-2325 FAX:044-722-4425

不動産部: 中原区今井仲町2番2号 〒211-0063
 TEL:044-380-5525 FAX:044-722-4425



お問い合わせはフリーダイヤル 0120-116-678